



No.13

2007年1月29日

発行  
日本ハンドボールリーグ委員会  
委員長・川上 憲太  
東京都渋谷区神南1-1-1  
電話 03-3481-2494

## メイプルレッズ、ソニーが順当勝ち ～第31回日本ハンドボールリーグ第12週～

第3回日本ハンドボールリーグ第12週は、1月27日、28日の両日、女子の2試合が行われた。

27日、広島では広島メイプルレッズとHC名古屋が対戦。前週まで7勝1分2敗で2番手につけるメイプルレッズは前週の試合の失格で出場停止となつた大黒柱・金鎮順が不在。攻撃の決め手を欠く上に、プレス気味に仕掛けたディフェンスを本澤らを軸とするHC名古屋に突破され、10-13と前半を3点ビハインドで折り返した。後半、メイプルレッズは高めに敷いたディフェンスラインを下げる修正するとともに、前半途中からコートに登場した林五卿監督が巧みにゲームメイク。8分、15-17と2点リードを許した場面から、林五卿のゴールを皮切りに6連続得点。一気に態勢を入れ替えると、終盤も疲れののぞくHC名古屋を尻目に、大前らでよく走ってダメ押し得点を奪ったメイプルレッズが、苦しい布陣での一戦を無難にクリアした。

翌28日、三重での三重花菖蒲 ソニーセミコンダクタ九州は、試合の行方とともに、通算1000得点まで残り13点までに迫ったソニー・田中の動向が注目される一戦。前週、北国銀行戦での敗戦を引きずった感があるソニーは前半13分、10-4と試合の流れを引き寄せながら、キャブテン桂を中心とした花菖蒲の果敢な反撃を受け止めきれず、前半は14-14の同点で終了。前半4得点をマークした田中がアシストに回った後半は、ソニーの独壇場。花菖蒲の反撃を許さず、33-21と12点差をつけ、ソニーが白星を積み重ねた。

次週の第13週も女子のみの開催。2月3日、京都、広島、鹿児島で3試合が予定されている。広島でのメイプルレッズ 北国銀行戦が、ブレーク進出を占う意味で重要な一戦。通算1000得点まで残り9として、地元・鹿児島でのHC名古屋戦を迎えるソニー・田中からも、引き続き目が離せない。



1000得点まであと9点に迫ったソニー田中

### 第13週の日程

2月3日(土)・京都・八幡市民会館(京阪八幡市駅から京阪バス「八幡市民体育館」下車)14:00~(女)オムロン×三重花菖蒲  
・広島・佐伯区スポーツセンター(広電宮島線楽々園駅徒歩10分)14:00~(女)広島メイプルレッズ×北国銀行  
・鹿児島・霧島市国分体育館(JR日豊本線国分駅徒歩20分)14:00~(女)ソニーセミコンダクタ九州×HC名古屋

1月27日(土) 女子1部 広島・中区スポーツセンター		1月28日(日) 女子1部 三重・鈴鹿市立体育館			
広島メイプル レッズ	27 (10 13) 勝 分 敗	ソニーセミコンダ クタ九州	33 (14 14) 勝 分 敗		
5/ 7土 3/ 5樹 5/ 6大 3/ 4林 1/3 2/ 4菅 4/5 0/ 0坪 0/ 0伊 4/ 8坂 0/ 0安 0/ 0石	27 (17 9) 勝 分 敗	クヘイ州 佐藤 宮田 菅谷 羽出重 秋山 澤 高橋 家城 野水	22 HC名古屋 2/ 6大前 3/ 4林五卿 1/3 2/ 4菅 4/5 0/ 0坪 0/ 0伊 4/ 8坂 0/ 0安 0/ 0石		
K 高 森 5/ 7土 3/ 5樹 5/ 6大 3/ 4林 1/3 2/ 4菅 4/5 0/ 0坪 0/ 0伊 4/ 8坂 0/ 0安 0/ 0石	近 藤 中 村 佐 藤 宮 田 菅 谷 羽 出 重 秋 山 澤 高 橋 家 城 野 水	K <2/7> 0/ 1 3/ 6 2/2 0/ 0 3/ 8 1/1 2/ 3 5/12 1/1 0/ 0 4/ 7	K 中 島 8/13郭 3/ 4長 4/ 6田 1/ 2工 5/ 6毫 4/ 5高 0/ 0出 2/ 0千 2/ 0 K 飛 0/ 1下 1/ 2佐 4/ 6寺 0/ 0 東	K 橋本由 横 川 桂 石 黒 宮 下 山 澤 須 藤 雲 伏 見 橋本寛 本 星 野 師 小 川 伊 藤 森 田	K <1/3> 1/ 3 5/ 9 3/3 0/ 1 0/ 0 0/ 5 0/ 0 2/ 5 2/4 0/ 6 1/1 0/ 1 0/ 0 0/ 1 0/ 0 0/ 12 K <0/1>
K 江 頭					
5/8 22/34 審判(寺内・細川)	1(FPP)7 観客 267人	18/40 4/4	3/4 30/45 審判(池渕・檜崎)	9(FPP)5 観客 602人	15/50 6/8 観客 602人

### JHL Wインターキャンプ 男子

1月26~28日まで愛知県で行われた男子Wインターキャンプに9チームが参加。若手中心の布陣で臨んだ各チームは、30分形式のトレーニングマッチを次々とこなして選手育成とチーム力アップに努めた。各チームの戦績は以下の通り。

湧永製薬	8勝
大同特殊鋼	5勝 1分 2敗
トヨタ車体	5勝 3分 2敗
北陸電力	4勝 5敗
トヨタ紡織九州	4勝 3分 3敗
ホンダ	1勝 2分
豊田合成	2勝 6敗
大崎電気	1分 5敗
トヨタ自動車	6敗

### 選手・役員登録情報

湧永製薬  
13 新 建二 1984.08.10 172cm  
70kg 左 横尾中 育英高 大阪体育大

15 今井 昭仁 1983.06.02 189cm  
84kg 右 久留米工大附高 福岡大  
1月30日より出場可能

### 失格処分の訂正

1月21日、広島メイプルレッズ オムロン戦で失格となった金鎮順選手(広島メイプルレッズ)に1試合の出場停止処分が下されました。規律規定の適用に誤りが見つかったため、「日本ハンドボールリーグ規律規定第5条(著しくスポーツマンシップに反する行為による失格は2試合の出場停止とする)により「2試合の出場停止処分」に訂正いたします。

# 男女個人賞レース 第12週終了

## 《男子》

### 得点王

1 李 才 佑 (大同特殊鋼)	98 点	(13試合)	1 郭 惠 静 ( ソニ一 )	82 点	(11試合)
2 神田 友和 (北陸電力)	93 点	(13試合)	2 田中 美音子 ( ソニ一 )	78 点	(11試合)
3 門山 哲也 (トヨタ車体)	91 点	(13試合)	3 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	66 点	(10試合)
4 松本 博文 (ホンダ熊本)	89 点	(13試合)	4 土屋 友美 (メイブルレッズ)	53 点	(11試合)
5 東 慶 一 (湧永製薬)	88 点	(13試合)	4 佐久川 ひとみ ( オムロン )	53 点	(10試合)
6 白 元 塔 (大同特殊鋼)	80 点	(11試合)	6 大前 典子 (メイブルレッズ)	50 点	(11試合)
6 大井 守 (ホンダ熊本)	80 点	(13試合)	7 桂 裕美子 (三重花菖蒲)	48 点	(12試合)
8 渡辺 正樹 (湧永製薬)	77 点	(13試合)	8 水野 恵子 ( オムロン )	47 点	(10試合)
9 末松 誠 (大同特殊鋼)	73 点	(13試合)	8 小野澤 香理 ( 北国銀行 )	47 点	(10試合)
10 崎前 博章 (トヨタ車体)	71 点	(13試合)	8 吉田 祥子 ( オムロン )	47 点	(10試合)
11 呉 相 民 (トヨタ紡織九州)	66 点	(13試合)	8 菅野 喜恵 (メイブルレッズ)	47 点	(11試合)
11 桜井 渉 (北陸電力)	66 点	(13試合)	12 佐藤 由紀恵 ( H C 名古屋 )	45 点	(10試合)
13 前田 亮介 (北陸電力)	63 点	(13試合)	13 橋本 寛子 (三重花菖蒲)	44 点	(12試合)
14 宮崎 大輔 (大崎電気)	61 点	(13試合)	13 上町 史織 ( 北国銀行 )	44 点	(10試合)
15 豊田 賢治 (大崎電気)	60 点	(12試合)	15 東濱 裕子 ( オムロン )	43 点	(10試合)

### フィールド得点賞

1 李 才 佑 (大同特殊鋼)	94 点	(13試合)	1 田中 美音子 ( ソニ一 )	76 点	(11試合)
2 神田 友和 (北陸電力)	93 点	(13試合)	1 郭 惠 静 ( ソニ一 )	76 点	(11試合)
3 門山 哲也 (トヨタ車体)	91 点	(13試合)	3 土屋 友美 (メイブルレッズ)	53 点	(11試合)
4 大井 守 (ホンダ熊本)	79 点	(13試合)	3 佐久川 ひとみ ( オムロン )	53 点	(10試合)
5 渡辺 正樹 (湧永製薬)	77 点	(13試合)	5 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	51 点	(10試合)
6 松本 博文 (ホンダ熊本)	72 点	(13試合)	6 大前 典子 (メイブルレッズ)	50 点	(11試合)
7 崎前 博章 (トヨタ車体)	71 点	(13試合)	7 水野 恵子 ( オムロン )	47 点	(10試合)
8 東 慶 一 (湧永製薬)	70 点	(13試合)	7 小野澤 香理 ( 北国銀行 )	47 点	(10試合)
9 白 元 塔 (大同特殊鋼)	69 点	(11試合)	9 桂 裕美子 (三重花菖蒲)	45 点	(12試合)
10 末松 誠 (大同特殊鋼)	68 点	(13試合)	10 東濱 裕子 ( オムロン )	43 点	(10試合)

### シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 渡辺 正樹 (湧永製薬)	77点/117射	0.658	1 水野 恵子 ( オムロン )	47点/ 56射	0.839
2 崎前 博章 (トヨタ車体)	71点/116射	0.612	2 土屋 友美 (メイブルレッズ)	53点/ 65射	0.815
3 李 才 佑 (大同特殊鋼)	94点/157射	0.599	3 小野澤 香理 ( 北国銀行 )	47点/ 61射	0.770
4 白 元 塔 (大同特殊鋼)	69点/119射	0.580	4 大前 典子 (メイブルレッズ)	50点/ 68射	0.735
5 末松 誠 (大同特殊鋼)	68点/118射	0.576	5 佐久川 ひとみ ( オムロン )	53点/ 75射	0.707

### 7mスロー得点賞

1 原 貴 之 (豊田合成)	28 点	(13試合)	1 吉田 祥子 ( オムロン )	36 点	(10試合)
2 桜井 渉 (北陸電力)	22 点	(13試合)	2 棚原 美幸 ( 北国銀行 )	26 点	(10試合)
3 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	19 点	(12試合)	3 千葉 歩 ( ソニ一 )	25 点	(11試合)
4 香川 将之 (トヨタ車体)	18 点	(13試合)	4 金 鎮 順 (メイブルレッズ)	15 点	(10試合)
4 東 慶 一 (湧永製薬)	18 点	(13試合)	5 坪井 美帆 (メイブルレッズ)	14 点	(11試合)

### 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	16本/ 39射	0.410	1 勝田 祥子 ( オムロン )	18本/ 37射	0.486
2 濱口 靖 (大崎電気)	5本/ 14射	0.357	2 近藤 澄江 ( H C 名古屋 )	12本/ 30射	0.400
3 名倉 吉彦 (豊田合成)	7本/ 20射	0.350	3 木澤 尚子 ( 北国銀行 )	5本/ 16射	0.313
4 安藤 功規 (北陸電力)	11本/ 35射	0.314	4 橋本 由紀子 ( 三重花菖蒲 )	8本/ 26射	0.308
5 松延 弘樹 (ホンダ熊本)	5本/ 16射	0.313	5 高森 妙子 (メイブルレッズ)	11本/ 41射	0.268

第31回日本ハンドボールリーグ成績表

第12週終了 1月28日

順位	男子	大同特殊鋼	湧永製薬	大崎電気	トヨタ車体	ホンダ	トヨタ紡織九州	ホンダ熊本	豊田合成	北陸電力	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼	29 24	31 27	42 30	38 37 30 22	29 35 21 32	45 32 27 22	45 17	42 42 20 27	40 11	13 13 13 11	0 0 0 2	26 22	487 439	310 307	177 132			
2	湧永製薬	24 29	24 26 25 25	36 33	30 22	34 22	34 31 26 22	39 21	35 40 28 17	42 44 26 11	13 11 13 10	0 0 0 3	2 20	439 438	307 333	105 105			
3	大崎電気	27 31	25 25 24 26	28 35 27 23	32 27	23 37 27 30	38 23	47 24	36 28	43 42 21 22	13 10 13 8	0 0 0 5	3 20 5 16	438 473	333 370	103 103			
4	トヨタ車体	30 42	33 36	27 23 28 35	32 26	36 31 31 33	49 27	39 44 19 26	41 46 26 18	42 23	13 8 13 8	0 0 0 5	5 16	473 473	370 370	103 103			
5	ホンダ	30 22 38 37	22 30	27 32	26 32	28 32 20 26	22 16	32 35 23 22	33 26	29 35 16 11	13 8 13 6	0 0 0 7	5 16	373 379	329 392	44 -13			
6	トヨタ紡織九州	21 32 29 35	22 34	27 30 23 37	31 33 36 31	20 26 28 32	32 31	34 24	33 31	38 21	13 6 13 4	0 0 0 9	7 8	379 343	392 414	-13 -71			
7	ホンダ熊本	27 22 45 32	26 22 34 31	23 38	27 49	16 22	31 32	27 34 30 28	29 30 28 24	29 21	13 4 13 3	0 0 0 10	9 6	343 298	414 442	-71 -144			
8	豊田合成	17 45	21 39	24 47	19 26 39 44	23 22 32 35	24 34	30 28 27 34	23 32	18 23 17 17	13 3 13 2	0 0 0 11	10 4	298 340	442 449	-144 -109			
9	北陸電力	20 27 42 42	28 17 35 40	28 36	26 18 41 46	26 33	31 33	28 24 29 30	32 23	35 19	13 2 10 1	0 0 0 4	11 4	340 340	449 449	-109 -109			
10	トヨタ自動車	11 40	26 11 42 44	21 22 43 42	23 42	16 11 29 35	21 38	21 29	17 17 18 23	19 35	13 0 12 0	0 0 2 10	13 0	236 239	460 348	-224 -109			

順位	女子	オムロン	メイフルレッス	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	三重花菖蒲	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン	35 30 28 23 28 28	32 35 35 26	27 34 21 24	34 21	38 27 15 15	10 8 1 1	1 17	320 320	236 236	84				
2	広島メイフルレッス	23 28 28 35 30 28	38 34 28 30	31 26	32 29 27 13 18 22	24 29 23 19	11 8 1 2	2 17	323 323	272 272	51				
3	ソニーセミコンダクタ九州	35 26 32 35	28 30 38 34	37 36 27 28 30 28	34 23	42 34 33 23 27 21	11 7 0 4	4 14	362 362	319 319	43				
4	北国銀行	21 24 27 34	26 31	28 30 28 37 36 27	33 32 12 12	27 31 16 18	10 5 0 5	0 5	280 10	250 280	30				
5	H C 名古屋	21 34	13 18 22 32 29 27	23 34	12 12 33 32	25 18 20 25 17 20	10 1 2 7	2 7	184 4	283 184	-99				
6	三重花菖蒲	15 15 38 27	23 19 24 29	23 27 21 42 34 33	16 18 27 31	25 17 20 25 18 20	12 0 2 10	2 10	239 2	348 239	-109				

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。